

山行申し込み、個人山行の届けは平井へお願いいたします。

携帯メールアドレス：tad-hira@ezweb.ne.jp または P C アド：izc00565@nifty.com

いわて生協山の会：2023 年 7 月の山行計画

山行日	行き先	難易度	参加費	参加×切	備考
7/1(土)	岩手山	★★★☆	500 円	6/26	山開きです。馬返し〜ピストリします。
7/8(土)	岩木山	★☆☆☆	4,000 円	7/3	ミナカザ 谷に会いに 8 合目〜ピストリで。
7/13(木)-16(日)	関東と新潟の山	★★☆☆	25,000 円	6/12	関東と新潟の山：東麓の登山・仙の倉山・巻機山を駆ける
7/25(火)	早池峰	★★☆☆	1,500 円	7/20	ハチ初スキマに会いに小田越〜ピストリで。
7/30(日)	秋田駒ヶ岳	★★☆☆	500 円	7/25	ニッコウキスゲの最盛期！

参加費は 5 人参加の場合の概算です。人数により変更あります。予めご了承ください。申し込みは平井へ

7-8 月の県外山行の計画

7/13(木)-16(日) 関東と新潟の山：東麓の登山・仙の倉山・巻機山を駆ける

7/13(木) 15:00 滝沢本部発⇒<高速道>途中仮眠⇒6:00 車坂峠登山口 *YH が閉館のため変更

7/14(金) 6:00 登山口発⇒麓の登山(歩行 4:25)⇒黒斑山(歩行 3:00)⇒*インペリガ -ト湯沢(泊)

7/15(土) 7:00 宿春⇒登山口 8:10~平標山・仙ノ倉山(歩行 7:15)⇒*インペリガ -ト湯沢(連泊)

7/16(日) 7:00 宿春⇒桜坂登山口~巻機山登山(歩行 7:45)⇒<高速道>⇒0:30 滝沢本部解散

参加費：¥25,000 集金(残金清算) 参加×切：7/2

8/4(金)-6(日) 双六岳から西鎌尾根・槍ヶ岳へ周回 *8/3(木) 15:00 出発

8/4(金) 7:00 新穂高温泉~小池新道~鏡平~(歩行 7:20)~14:40 双六小屋(泊)

8/5(土) 7:00 双六小屋発~双六岳~西鎌尾根~(歩行 7:30)~15:10 槍ヶ岳山荘(泊)

8/6(日) 6:30 小屋発~飛騨乗越~槍平小屋~(歩行 7:25)~新穂高温泉⇒0:15 本部解散

参加費：¥50,000 集金(残金清算) 参加×切：7/20

8/29(火)-31(金) 林道歩きから幌尻岳をめざす *8/28(月) 19:00 出発

8/29(火) 6:00(7:15) 苫小牧港⇒奥新占冠発電所~占冠林 叫山荘(歩行 6:00)：泊

8/30(水) 6:00 山荘発~占冠分岐~幌尻岳~占冠林 叫山荘(歩行 12:00) ⇒苫小牧港

23:59 苫小牧港発(7:15)⇒8/31(木) 7:30 八戸港⇒9:40 本部解散

参加費：¥40,000 集金(残金清算) 参加×切：7/30

**次回の例会は 2023/7/6(木) 18:30~ ベルツ青山 2F 会議室にて
8 月の会山行と 9-10 月の県外山行計画などについて話合います。**

■6/17(土) 秋田駒ヶ岳

参加者 CL/金子・SL/平井・泉・伊藤セツ子・フク子 6名

本部を7:00出発、「雫石あねっこ」道の駅でフク子さんと合流です。国道46号線から外れ、曲がりくねった山道を国見温泉へ走らせると、途中所々車道の脇には県外ナンバーのタケノコ採りと思われる車が数台連なって停めてあります。上を見ても下を見ても切り立った崖の続く山の中へ、はて皆さんどこから踏み入り、どこでタケノコ採りをしているのだろうと考えてしまう。登山口駐車場の空きスペースに車を止め、8:05出発する。国見温泉登山口から登り始めると、風の流れに硫黄(温泉)の臭いがする。足元にはイワカガミやミツバオウレン等小さな花々が次々に姿を見せ、雪解けが進んだ登山道は花の宝庫となっている。淡い新緑の木々を眺めながら進むと、横長根手前の階段にはまだ残雪があり、一步一步注意しながら登る。横長根からの尾根道には雪はないものの、まだ木々の緑も少ない景色の中に、確実に木々の新芽は赤みを帯びて膨らみ、今まではあまり気に留めていなかったミネザクラの木と蕾の多さにちょっとびっくり！遠くには陽の光の影響か、湖面の色がとても濃い青色に映えた田沢湖



を望みながら、少し目を移すと駒ヶ岳の山肌には新緑と残雪の白が、美しく春模様を描き、いつ訪れても北アルプスに劣らない魅力的で素晴らしい眺望と、花に会える山だと思えます。ムーミン谷へ下る分岐には9:55



に着きましたが、今回上りには横岳から馬の背を経由し、男岳へとルートをとりました。馬の背の岩稜帯からムーミン谷を見下ろすと、残雪の多さが気になります。また、湧いてくるガスに流されるように「女岳」の火口付近の噴煙も、去年より広範囲に立ち上がっているように感じます。11:20男岳頂上に到着。30分程風も穏やかな中、のんびり昼食タイムとなり、十分周りの景色も堪能できました。

ムーミン谷へは分岐から12:00に下り始めましたが、途中雪渓で道が塞がれていて、このまま下るのは無理と判断して登り返し、阿弥陀池を経由して横岳を通って下りました。夏にはコマクサが一面に咲き誇る「大焼け砂」辺りにはキジムシロの黄色の花が多く咲いていました。ヒメイチゲ・シラネアオイ・ミネザクラの花も上りで見たより多く花を咲かせていて、ツバメオモト・イワナシ・ショウジョウバカマ。オオバキスムレ・マンサクの花たちにも元気をもらいました。全員怪我もなく14:10登山口に到着しました。(泉)



■5/27(土)-28(日) 福島の山:大滝根山・吾妻小富士・一切経山・東吾妻山

参加者 CL/金子・SL/平井・秋元・泉・伊藤・藤倉・福川 7名

5/27(土) 車にギューギューの荷物を積んで滝沢本部 6 時に出発し、高速を軽快に走り田村スマートでおり大滝根山登山口まで…10 時少し前に着いたら、先客が 2 台停まっていて、郡山市から来た方々が先に出発しました。私達も急いで準備をし、10:05 出発です。歩き始めは辛いので、途中かれんなクリンソウに出迎えられホッと

とする瞬間でした。賽の河原の分岐で先客を追い越して、小さな沢を何度か渡り沢を右に左に見ながら進みました。家内安全・水子供養・子育祈願の御沢子育地蔵尊に着き休憩です。なんと小さなお地蔵様の首が転がり不吉な予感です。首を元に戻して、何事も無いよう祈り急坂を登りはじめました。シロヤシオの花が道に落ちていたので、もう終わりがかけかと思いつながり登って行くと、あちらにもこちらにも咲き誇っていました。清楚なシロヤシオの間にムラサキヤシオも…写真をとりながら笑顔 笑顔で進んだので、ロープ場やクサリ場もそして張り出した木の根や露岩も問題なく、あっという間に鳥居が見えて来



ました。11:25、1182m の大滝根山の山頂です。フェンスで囲まれ眺望も望めない、航空自衛隊のレーダー基地内に一等三角点がある為、残念ながらフェンスの外側から見て来ました。お腹を満たして、日山権現を目指して



下山です。途中道を間違えながらも、急坂な林の中を 20 分程下って行くと、御祭神大日如来の日山権現。さらに急な尾根を下り賽の河原に出て、13:00 には登山口に着きました。急いで大滝根山を後にし、田村スマートから酔いそうなくらいカーブの連続の磐梯吾妻スカイラインを通りキャンプ場に向かいました。キャンプ場が営業していないため、取り敢えず吾妻小富士周回をする事にしました。

15:45 整備された階段を 10 分程登ると直径約 500m の火口そして火口底まで約 70m と圧巻の眺めでした。穏やかなで眺望も気持ちも最高の中、火口壁を時計周りにザクザクと砂礫を踏みしめながら 45 分程で一周しました。でも浸ってばかりいられません。きょうの寝場所を何処にするかが問題でしたが、さすが山の会慣れたもんです。浄土平の駐車場のトイレの側に丁度いいテントを張る場所を確保しました。テーブルと椅子もあり見晴らしもいい所で素敵なディナーです。身に染み渡るビールは疲れを癒して、幸せを感じる一時でしょう。ちなみに私はお湯を沸かして頂き、カップ味噌汁を染み渡らせました。『美味しい!!』ゆっくりと時間が流れテントを張って眠るのは勿体ないくらいでした。皆さんのお陰で楽しい山行有り難うございました。長距離運転そして二山も登りご苦労様でした。明日も宜しくお願いします。(秋元)

5/28(日) 福島の山 二日目。夜通し風が強く、テントのシートがバタバタとなびく音で寝付けなまま朝を迎え、未明の 3 時半ごろでした。まだ暗い中起床、テントを撤収。天気は曇り。朝食を済ませ予定より 1 時間早い出発となりました。5:00 出発です。予定は東吾妻山から一切経山のコースでしたが逆のコースに変更しいざ一切経山へ向かって歩き始めました。少し小雨が降り心配しましたが、すぐに止まりました。途中雪渓もあ

り滑らないように慎重に歩きました。しばらく歩くと酸ヶ平小屋に着きトイレ休憩。立派な避難小屋です。そこから一切経山までは傾斜のある上りで、岩や石がゴロゴロして滑りやすい足元でしたが30分くらいで頂上に着きました。広い頂上でした。風が強く帽子が飛ばされそうです。少し奥の方まで行くと、とても綺麗な五色沼が見え、【魔女の瞳】と呼ばれているそうです。写真を撮り下山です。また酸ヶ平小屋で休憩し、鎌沼脇の木道を歩き、分岐点で東吾妻山に向かいます。



ここから伊藤さんは体調が悪かったため、先に浄土平に下山することになりました。木道から樹林帯に入るとまた雪渓の残る登山道となりました。歩きづらく木の根や高低差のある足場が辛かったが、道路脇に可愛い梅花オウレンとショウジョウバカマが咲いていたので疲れも半減し、癒されながら何とか歩くことが出来ました。8:40 東吾妻山到着！遠くに猪苗代湖・桧原湖・磐梯山・西吾妻山・安達太良山など一望できました。頂上ではみんなでバンダ〜イ！（万歳）と写真を撮り

下山。長い長い足元の悪い下りを歩きました。ところが またかわいい梅花オウレンとショウジョウバカマが、私たちに励ましてくれるように群生してる箇所あり、たくさん咲いていたので頑張っ



■ 6/3(土) 岩手山⇒悪天候ため中止

参加予定 CL/金子・SL/平井・秋元 3名